

環境造型作品展 2009

市民トーク

登米市が造型作家佐藤達氏並びに海外作家より幾何構成主義 に統一された貴重な作品の寄贈を受け、ミュージアムの運営が始まりました。これらの作品並びにミュージアムをいかに多くの市民に鑑賞していただき、市として利活用を図っていくかということ、ミュージアムに広く親しんでいただくかということが課題です。

今回の市民トークを皮切りにイベントも開催いたしますが、市民とミュージアムがどういう関わり合いをもちながら、この施設を活かしていくことができるのか、これからの登米市のまちづくりにつなげていけるかということを皆さんと

ゲスト



及川幾雄氏



コイズミ・タイチ氏



千葉智恵氏



高橋直人氏

幾何構成主義という言葉の難解さが先立ち、先に進めない場合が多いのですが、本来日本人の生活の中には、建築様式や着物の紋様などにおいて、タテヨコの簡潔な構成による美意識が取り込まれているものであり、理解不能なものではないといえます。そして、このミュージアムの役割は、その存在と普及と未来への展望を持たせることであります。

プログラム

12月6日(日)企画展オープニング

(中田生涯学習センター2階学習室)

10:30 開場

11:00 主催者挨拶

教育長挨拶(佐藤壽昭)

11:05 日程等説明 事務局

11:10~12:10 市民トーク

「ミュージアムを活かした登米市の魅力づくり」

コーディネーター 及川幾雄氏(ミュージアム運営委員)

パネラー コイズミ・タイチ氏(現代美術作家)

千葉 智恵氏(市民・アトリエクラムポン会員)

高橋 直人氏(市教育研究部中学校美術部会)

今後のイベント案内

12月20日(日)企画展エンディング

(中田生涯学習センター3階展示室・前庭)

15:00 直線の世界を映像で鑑賞する会(3階展示室)

ミュージアムの収蔵作品を映像で鑑賞

16:00 縁日広場

(やきいも・1mジャンボやきとり・わた飴・

ケーキパー・ドリンクパー)

17:00 野外造型作品“輪典”点火式

(アートファイヤー;一人一人がトーチを持って
点火・小枝プレゼント・参加費無料)

問い合わせ事務局



Satoru Sato Art Museum

(登米市中田生涯学習センター内)

TEL:0220-34-8081 FAX:0220-34-8084

サトル・サトウ・アート・ミュージアム
ウェブサイトはこちらです

<http://www.satorusato-artmuseum.jp/>